

国民健康保険に加入の皆様へ

こんな朝ご飯になる前に
お近くの医師・薬剤師に
ご相談ください。

高齢者では、処方される薬が6種類以上になると副作用を起こす人が増えるというデータがあります。

お住いの市町から
「お薬相談通知書」を受け取られた方

「飲み残しの薬があり、薬を減らしたい」
「薬の副作用が気になる」など、薬について相談されたい方

お近くのかかりつけ薬剤師・薬局、または、かかりつけ医や病院に
「**全てのお薬手帳**」と、「**お薬相談通知書**」または「**処方されている薬**」を
持参して相談しましょう。

(サプリメントや市販薬を服用されている方は市販薬等も持参しましょう。)

広島県・市町国民健康保険・広島県医師会・広島県薬剤師会